

高级日语(二) 试题

课程代码:00610

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の _____ に入れるものとしてもっとも適当なものを、A・B・C・D の中から一つ選びなさい。(1×20=20 点)

- 朝 10 時に行ったというのに、店内はお客さんが _____ と入っていて、かろうじてテーブルが 1 卓空いていたので待たずに入れました。
A ゆったり B ちらり C ぎりぎり D びっしり
- 田中さんの顔から笑顔が消える一方、山田が嬉しそうに _____ している。
A はらはら B そわそわ C くずくず D ぶわぶわ
- 徹夜頑張って、_____ 締め切りぎりぎりまでレポートを提出することができた。
A まさか B おおまか C どうせ D どうか
- この世にいるひとは全員多かれ、少なかれ金銭、時間、人間関係、物の管理などの面で _____ ところがあるとおもう。
A こまかい B みっともない C だらしない D あぶない
- ロボットが進歩したといっても、_____ は機械に過ぎない。意外なことが起こった場合は、やはり対応できない。
A 所以 B とても C どうも D 所詮
- _____ 若者にはうちの服を着てもらいたくないというある人気服飾ブランドの社長の発言が波紋を広めている。
A ぱっとしない B ありえない C さりげない D あっけない
- 休み中、食べては眠り、食べては眠りの _____ で、すっかり太ってしまった。
A 連続 B 結果 C 始末 D 結晶
- 顔が _____ ながら、急な坂を車いすを押して昇る。
A 崩れさせ B ゆがませ C 曇らせ D 変わらせ
- 作家としての日和さんの才能を _____ 人々は、みな酒を控えるよう注意するのだが、なかなか酒を断つことができなかった。
A いとしむ B 愛する C おしむ D 可愛がる

10. 王さんの今日の態度____、彼は趙さんに好意を持っていることは間違いない。
A かくして B まして C からして D はたして
11. ほんとうにこのプロジェクトのいいところがお前____にわかってたまるものか。さっさとあっちへ行け。
A なんぞ B なんて C なんか D なんて
12. 自分から言うつもりはなかったが、話の____で、つい彼女のことを彼に話してしまった。
A あたり B ところ C まわり D はずみ
13. 家でグズグズしていなかったら、今頃は旅館に到着して、おいしい晩ご飯を食べていた____。
A だろう B だろうに C だろうか D だろうが
14. 寒い屋外で長時間遊ぶのですから、____寒いと思うかもしれませんが、寒いところでじっとしているわけではありません。
A なんぞ B なんだか C さぞかし D なにか
15. 簡単なスケッチや構成原理から出発して建築デザインとために____構造が生まれてくるプロセスは実に刺激的だ。
A 敵う B 張る C 優る D 上回る
16. 卒業後彼一人でアメリカに留学することになって、____彼女を失った。
A たいして B まして C けっして D かくして
17. 何事もなかった____平然としている。
A そうに B のように C かのよう D とおりに
18. お辞儀をした____何も言わずに部屋を出て行った。
A とたん B きり C どころで D なり
19. 大航海時代に海賊より恐ろしいのは船員たちを殺し____病気「壊血病」である。
A あげた B 尽くした C まくった D なおした
20. 日本の家電業界はアップルのせいで見ると____なってしまった。
A 姿もなく B 影もなく C 価値もなく D 跡もなく

二、次の解釈にふさわしい諺をA・B・C・Dの中から一つ選びなさい。(2×5=10点)

21. 相手を助けるために力を貸すこと。
A 濡れ手に粟 B ひと肌ぬぐ C 膝を進める D 体を張る
22. なにもかも十分わかっていること。
A 百も承知 B 千里の道も一歩から C 百聞は一見に如かず D 千慮の一得
23. 自分より優れた人に、敬意を表すこと。

A 一目瞭然 B 一目惚れ C 一目も二目もおく D 一日三秋

24. 疑わしく思い、だまされないように用心すること

A 眉に唾をつける B 眉に火を付く C 目鼻が付く D 目に角を立てる

25. せっかくの苦労がむだになること。

A 骨が折れる B 骨身を砕く C 骨を惜しむ D 骨折り損

三、次の文書を読んで、後の問いに答えなさい。(2×10=20点)

谷間に早くから漂っていた冷たい、黒ずんだ影が、いつか松林の斜面を這い上っていて、空が明るく冴えて白く光り始めた。そんな時刻になっても私の見つけた松茸は数えるほどしかなかった。私は、兄が⑳それを叱るかもしれないと思い、枯れ松葉を掘って捜しまわったが、まるで別の場所に来たように松茸は見つからなかった。

これ以上い㉑ては足もとも見えなくなるという時間まで、兄は帰ろうと言い出さなかった。(㉒) 兄と並んで松林の斜面を下り始めたとき、兄のバスケットの中にもたいして松茸が集まっていないのを私は知った。私は自分の分を兄といっしょにして、そのバスケットを持った。兄は地面に落ちていた枝を拾ってそれをやけになって振りまわし、草をなぎ倒しながら歩いていった。私たちは門の㉓(ア) かたわらの鉄条網をくぐり抜けて外に出ると、もう一度、粗造りの木の(イ) とびらを仰いだ。そこには、前には㉔気がつかななかったが、番小屋の戸に掲げてあるのと同じ会社名が書かれていた。私が兄の方に見ると、兄は顔をそむけ、黙った歩きだした。私はまだはつきりそこで何が起こったのか理解するには十分大きかったとは言えなかった。ただ父母に背いたさびしさと、人気ない山の中で日が暮れようとしている心細さとが、荒れはてた松林を見た不安な思いと一つになり、時おり私の鼻穴を刺激的な痛みとなつてのぼってきた。私はバスケットを下げ、半ば鼻をひくつかせながら、郊外線の駅まで降りていった。

その時、兄がどんな思いをいだいていたのか、私は知らない。しかし兄は地藏堂の前まで来たとき、私からバスケットを㉕ひったくると、あつという間に、㉖その中身をそばの溪流の中に捨ててしまった。私はそれを見ると、そこまで(ウ) こらえていた悲しみが急に溢れてきて、思わず声をあげて泣きはじめた。兄はしばらく黙って暗くなった溪流の面を眺めていた。それから私の手をとると、「もうあの山は家のものじゃなくなったんだ。そんなこと、知らなかったんだ。でも、もう二度と来ないよ。二度と来る(㉗)。」と吐き捨てるように言った。しかし兄はそれきり駅についても、プラットホームの端の暗やみの中に立って、㉘私と話そうとはしなかった。

【問い】

26. 下線部㉕「それ」はなにを指すか。その答えを次のA・B・C・Dから一つ選びなさい。

A 私の松茸を探しかたがよくないこと。

B 別の場所に来てしまったこと。

C 松茸がよいに見つかること。

- D 松茸をそれほど見つけなかったこと。
27. 下線部㉗「これ以上ては足もとも見えなくなる」の「ては」の使い方と最も近いものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A 私としては、花はいつ見ても花だと思いたい。
B この件については独自に調査を行っている。
C 山で遭難した彼らは場合によっては命も危ういところだった。
D 男も家族持ちになっては、勝手気ままな生活を送ることはできない。
28. (㉘) の中に入れる接続詞としてもっとも適当なものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A そして B しかし C しかも D ところで
29. 下線部アーウの言葉の漢字を次のA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A ア側、イ戸、ウ怵 B ア傍、イ扉、ウ忍
C ア傍、イ扉、ウ堪 D ア端、イ戸、ウ耐
30. 下線部㉙「気がつかなかった」こととして最も適当なものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A 木のとびらが粗造りのものだったこと。
B 番小屋の戸に会社名が掲げていること。
C 木のとびらに番小屋の戸と同じように同じ会社名が掲げられていること。
D 鉄条網をくぐり抜けて外に出てはいけないこと。
31. 下線部㉚「ひったくる」ともっとも近い動詞としてを次のA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A 引っ張る B うばいとる C うけとる D とりいれる
32. 下線部㉛「その中身をそばの溪流の中に捨てってしまった。」兄の気持ちに最も近いものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A 歩き回っても松茸が少ししか取れなかった悔しさ。
B 妹と二人で暗がりの道を行くやりきれないさびしさ。
C この林へ二度と来られないことを知った心の苛立ち。
D せっかく連れてきたのに不満を持つ妹への腹立たしさ。
33. (㉜) に入れるものとして最も適当なものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A もんか B んだよ C まいか D べきだ
34. 下線部㉝「私と話そうとはしなかった」の理由として、もっとも近いものをA・B・C・Dから一つ選びなさい。
- A 私が思わず声をあげて泣きはじめたから。
B もうあの山は家のものじゃなくなったから。
C 見つけた松茸を溪流の中に捨てってしまったから。
D 父母に背いて松茸を狩るのがさびしいから。

35. この文章で描いていることを次の A・B・C・D から一つ選びなさい。

A かんしゃく持ちの兄にいじめられながら山を歩いた悲しい思い出。

B 父母に内緒で兄と松茸刈りに出かけた幼い日の辛い思い出。

C 二人で遅くまで不気味な山の中を歩き回ったいやな思い出。

D 怯えながらも松茸刈りについてきた妹に対する懐かしい思い出。

非选择题部分

注意事項:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四、次の文の下線漢字に振り仮名をつけなさい。(1×10=10 点)

36. 日本には、雇われた子守女がそれに託して自己の感情を歌ったものが多い。

37. そういう静寂があるところなら、どこにでも神はいるはずである。

38. 一瞬の躊躇が手遅れになることを彼は知っている。

39. そんな点になると、学問をした私の方が、かえって形式に拘泥するくらいに思われたのです。

40. 国民は工費が 2 5 2 0 億円にも膨れ上がった杜撰な計画の抜本の見直しを求める。

41. 世の中には享楽的で利根的な生き方を良しとし、快楽を追い求め、快楽に没頭する人々がいる。

42. 遠景に雪の山々があり、手前の山々には辛夷が咲き、落葉松があわあわとした緑を見せている。

43. こうしてふたりのどこか不器用な、それでいて真摯な関係が始まった。

44. 先生は、李君の答が存外、平凡なのに失望した。

45. 我が家でこうした什物と供に田んぼも一番上田を買ったという。

五、次の文の下線カタカナの部分に漢字に直しなさい。(1×10=10 点)

46. 多くの者が模倣してはじめて流行は成立するため、ファッションなどには、模倣をユウハツさせようとする意図が最初から織り込みずみだ。

47. 村人の中には死後の身体を依然として個人と見なす思考回路がレキゼンとして存在する。

48. この車は制限速度を守って走る分には何らシショウはないが、スピードを出しすぎると対応出来るような構造になっていない。

49. 細い顔にドンヨクさを剥き出しにして、彼は 2 人の少女の内、幼い方が姉よりも高く高く揺れるのを見ている。

50. かつて大会社の社長夫人や医師夫人や弁護士夫人に憧れていた人は、家元夫人やシニセの若女将といった和風セレブに憧れるようになる。

51. テッシュウ勤務が2晩続くんだが、体調を維持するには寝る以外になにしたらいいんだろう。
52. ここで私の仕事に対するイラダちや不満など荒れた感情で愚痴らせてください。
53. 保守派と革新派の主張はいつもアイれない。
54. その脇で会話を聞いていた清美たちの表情もコワまっている。
55. 率直に申し上げまして、あなたは今のところいささかアヤうい立場に置かれています。

六、次の文を中国語に訳しなさい。(3×5=15点)

56. 京都人気は、もちろん大人の独身女性だけが支えているものではありません。京都の観光客は老若男女を問わないわけですが、この空前の京都人気は日本の不景気と関係しているのではないかと、私は思う。
57. 昔の人々と同じように、生命が湧き上がってくる春を楽しむ。自然と人間の関係をつなぐもののひとつに、四季という時間の流れがあることを、そのとき私たちはあらためて再発見しているのである。
58. 人きりで誰も話し相手はない。読むか書くか、ぼんやりと部屋の前のいすに腰かけて山だの往来だのを見ているか、それでなければ散歩で暮らしていた。
59. しかし私が片平に住み始めたころ、山崎さんはもうこの地を捨てて群馬県の烏川のほとりに移って行かれた。より豊かなより清冽な水の辺を求められたのだろう。
60. 僕は時々それが気になりでもするように、窓に顔をくっつけるようにしながら、谷の上方を見上げてみたが、山々に遮られた狭い空中、どこからともなく飛んできては盛んに舞い狂っているむすの雪ほかには何にも見えない。

七、括弧の中の言葉を使って次の文を日本語に訳しなさい。(3×5=15点)

61. 虽然穿的衣服和平时很不同，但那个人肯定是田中。(相違ない)
62. 秋天有秋天的好处，肥美的秋刀鱼，凉爽宜人的天气等等，令人喜爱的事物很多。(体言は[も]+同一体言で)
63. 也许地球不过是宇宙人制造的一个动物园。(ことによると)
64. 《论语》中说：“君子担心的是自己死后名字是否被遗忘。”(動詞の連用形+はしまいか)
65. 现在还记得高中时老师的教导：“如果对将来有所疑惑的话，那么最好向自己喜欢的方向去。”(気にむくままに)